

4月から受講していた週2回の英語の授業が、6月21日に終了した。どれくらい上達したかは自分ではよくわからないが、以前より悪くはなっていないと思う。

今月も「教師 (Lecturer)」としての仕事がとても忙しかった。

「芸術家(Artist)」としては、7月19日から9月15日に日本の群馬県立近代美術館で開催される特別展「いととぬの (Exhibitions focusing on textiles and fiber art)」に出品する準備に時間を費やした。

この展覧会にはこのプロジェクトのメンバーの上野真知子さん、わたしを含めて8名の作家の作品が出展される。現在、出品作品と同じ素材と技法で、鑑賞者が触れるサンプルを制作中である。

「ポケット」が、わたしがこの展覧会に出品する作品と、このプロジェクトで制作している作品とに共通しているテーマである。英国出発前の7月21日に「ポケット大作戦! (The Great Operation of Pockets!)」というワークショップも美術館でおこなう。これは参加者に古着を持ち寄ってもらい、それを縫い合わせて巨大なポケットにして、参加者全員をポケットで繋ぎ合わせてしまおうというものである。どんなポケットが出来上がるのか、今からとても楽しみにしている。次回のジャーナルで結果を報告するつもりだ。

この期間中に近くまでいらっしゃる機会がおり、この展覧会やワークショップに興味をお持ちの方は、美術館に詳細を問い合わせてください。美術館のウェブサイトは[www.mmag.gsn.ed.jp/](http://www.mmag.gsn.ed.jp/)です。

また、e-mailアドレスは[master@mmag.gsn.ed.jp](mailto:master@mmag.gsn.ed.jp)です。

という次第で、今月のこのプロジェクトの作品の制作は、モデルにするジーンズ集めが進んだだけなのだった。英国出発までに、学生の成績を出すのと共に、これらのジーンズのコットンオーガンディ・コピーを制作しなくては。

新田恭子